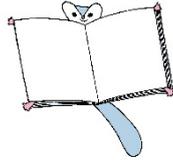


野口英世



2024. 7. 1

美幌図書館長

いよいよ7月3日、新紙幣が発行されます。新紙幣の発行は、20年ぶりだそうです。これに合わせて6月はお金をテーマに本を紹介させていただきました。新紙幣で注目されるのは、紙幣に描かれる人物ですよね。もちろんテーマ本の中にも、紙幣に登場する、渋沢栄一、津田梅子、北里柴三郎のことがわかる本も入れてありました。

一方旧紙幣はだんだんと姿を消していきますが、実はその中の野口英世博士には思い入れがありました。それは、今年の1月に野口博士の母校を訪問し直筆の文字も見てきたからです。福島県猪苗代湖のすぐ近くにある野口英世記念館も見学させていただきました。伝記を読みぼんやりとしたイメージは、貧しい家に生まれ育ち、努力をして医学博士になり病気の研究をされた人でした。それが記念館でいろいろな資料を見てるうちに、もしかしたらこの人は楽しんで研究をされたのではないかという感想を持つようになりました。様々な仮説を立てて実験をしていくのは、今でいうとゲームを攻略していく感覚なのでは？好きなことに出会えることがいかに幸せなことなのかということを感じています。野口博士の母（シカ）の手紙は有名です。ぜひ一度読んでみてください。